

令和5年度 豊前市当初予算

令和5年度の豊前市の当初予算が3月定例会市議会で可決されました。

一般会計、特別会計、公営企業会計の総額予算は176億6,313万円で、対前年度0.6%の減少となっています。

厳しい財政状況の中、効率的な運営や経費の節減に努めながら、第6次豊前市総合計画の実現に向けて着実に取り組んでいきます。

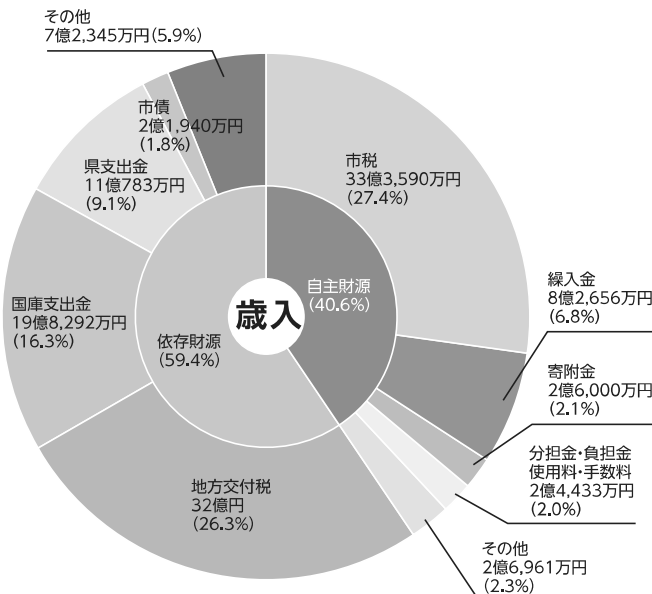
区分	令和5年度	前年度	増減	増減率	
一般会計	121億7,000万円	123億5,660万円	△1億8,660万円	△1.5%	
特別会計	国民健康保険事業	31億0,517万円	31億9,942万円	△9,425万円	△2.9%
	後期高齢者医療事業	5億3,478万円	5億0,699万円	2,779万円	5.5%
	住宅新築資金等貸付事業	68万円	69万円	△1万円	△1.0%
	市営駐車場事業	901万円	868万円	33万円	3.9%
	バス事業	4,200万円	4,057万円	143万円	3.5%
公営企業	水道事業	7億8,802万円	7億7,234万円	1,568万円	2.0%
	公共下水道事業	9億8,529万円	8億4,860万円	1億3,669万円	16.1%
	東部地区工業用水道事業	2,818万円	2,698万円	120万円	4.5%
合計	176億6,313万円	177億6,086万円	△9,773万円	△0.6%	

■一般会計予算の概要

予算額は121億7,000万円で、対前年度1.5%の減少となっています。

歳入の市税については、今年度は固定資産税の増加を見込んでいます。

※歳入は、市が自主的に調達できる「自主財源」と、国や県から割り当てられたりする「依存財源」に区分されます。

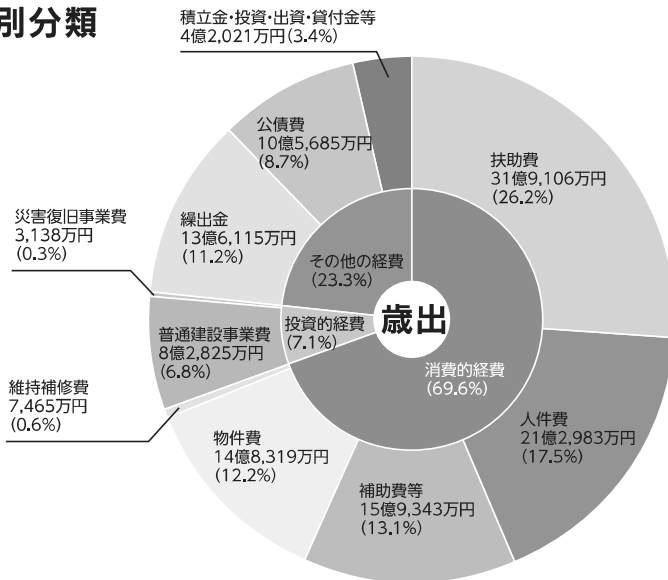


市税の内訳

区分	令和5年度
個人市民税	9億5,000万円
法人市民税	1億8,450万円
固定資産税	19億2,350万円
軽自動車税	9,890万円
たばこ税	1億7,900万円
合計	33億3,590万円

※歳出の分類には、どのような経費に使うのかを表す「性質別分類」と、何のために使うのかを表す「目的別分類」の二つがあります。

性質別分類



用語の解説

扶助費	高齢者、障がい者、児童、生活保護などに支出される経費です
物件費	光熱水費、郵便料、備品購入、業務委託などに支出される経費です
補助費等	公営企業や各種団体への補助金などに支出される経費です
普通建設事業費	道路や施設などの建設に支出される経費です
繰出金	国民健康保険などの他会計へ支出される経費です

目的別分類

区分	令和5年度	前年度	増減	説明
議会費	1億3,453万円	1億4,093万円	△641万円	議会の運営経費や議員の報酬など、議会活動に要する経費です
総務費	16億0,627万円	15億3,951万円	6,676万円	電算、市税、戸籍、選挙、統計調査、その他総合的な政策などに要する経費です
民生費	52億8,818万円	51億8,381万円	1億0,436万円	高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉、生活保護などに要する経費です
衛生費	8億1,887万円	8億7,522万円	△5,636万円	予防接種や健康増進事業、ごみ、し尿処理、斎場管理などに要する経費です
労働費	784万円	879万円	△96万円	職業訓練などの失業対策に要する経費です
農林水産業費	5億8,351万円	6億0,772万円	△2,421万円	農業、林業、水産業の振興に要する経費です
商工費	3億0,969万円	2億8,115万円	2,854万円	商工業の振興や観光事業の活動に要する経費です
土木費	7億7,027万円	9億8,143万円	△2億1,116万円	道路、橋、公園、市営住宅などの整備や維持管理に要する経費です
消防費	4億6,677万円	4億8,406万円	△1,729万円	消防署の運営経費、消防団活動、その他防災事業に要する経費です
教育費	10億8,085万円	10億4,309万円	3,777万円	小中学校の教育活動や公民館、芸術文化、スポーツ関係の活動に要する経費です
災害復旧費	3,138万円	1,892万円	1,246万円	災害によって生じた被害の復旧に対応するための経費です
公債費	10億5,685万円	11億7,696万円	△1億2,011万円	市債(借金)の元金や利子の返済に要する経費です
予備費	1,500万円	1,500万円	0万円	予期しなかった支出に緊急に対応するための経費です
合計	121億7,000万円	123億5,660万円	△1億8,660万円	

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

令和5年度予算の主な事業

第6次豊前市総合計画前期基本計画(令和5年度～令和9年度)の着実な実現に向け、本年度に取り組む事業とその予算額の一部を紹介します。

◎暮らしの安全・安心の確保

防災・消防体制を充実させ、安全対策を推進します

消防車庫整備事業

事業費 1,544万円

消防活動の拠点となる消防団車庫を整備し、消防施設の充実を図ります(総務課)

◎農林水産業の活性化

農業の振興や山林の保全、水産業の振興を図ります

林道豊前耶馬溪線開設事業

事業費 780万円

県道豊前耶馬溪線の未開設区間を林道事業で結ぶことにより、木材搬出の低コスト化による持続的な森林経営の実現を図ります(農林水産課)

◎地域経済の活性化

市民・事業者・関係機関等と連携し、商業及び観光の振興を図ります

進出企業定着・地域活性化支援事業

事業費 3,000万円

サテライトオフィス等を利用する県外からの進出企業・社員の定着や進出企業と地元企業等が連携して地域活性化を図ります(商工観光課)

◎移住・定住の促進

企業誘致や就労環境を充実させ、定住促進事業を推進します

地方創生移住支援事業

事業費 260万円

福岡県と共同して東京圏、大阪圏又は名古屋圏からの移住・定住の促進及び中小企業等における人手不足の解消を図ります(総合政策課)

◎健康づくりと医療の充実

市民一人ひとりが健やかな生活を送れるよう健康増進対策や健康診査・予防対策の充実を図ります

子宮頸がん任意予防接種助成事業

事業費 16万円

子宮頸がん予防ワクチンの定期接種の機会を逃した方で自費で予防接種を受けた方に対して、任意接種で負担した費用を助成します(健康長寿推進課)

◎子育て支援の充実

健やかな妊娠・出産・子育てを支援し、児童福祉の充実を図ります

出産・子育て応援事業

事業費 1,605万円

妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と妊娠届出時5万円、乳児家庭全戸訪問後5万円の経済的支援を一体的に実施します(健康長寿推進課)

◎地域共生社会の実現

高齢者や障がい者、地域住民の福祉を充実させ地域で支え合えるまちづくりを推進します

高齢者運転免許証自主返納支援事業

事業費 125万円

運転免許証を自主返納した70歳以上の高齢者に、1万円分の市バス又はタクシーの乗車券を助成します(健康長寿推進課)

◎再編による学校教育の充実

学校再編により充実した教育環境を整備して、特色ある教育活動を推進します

新設中学校整備事業

事業費 9,705万円

中学校4校を再編成し、旧築上中部高等学校跡地に新設中学校を建設し、子どもたちの最善の学習環境の設立を目指します(学校教育課)

義務教育学校整備事業

事業費 3,312万円

小中学校再編成により、合岩小学校を増築・改修して義務教育学校を新設し、自然豊かで魅力ある小規模特認校を目指します(学校教育課)

オンライン英語教室事業

事業費 225万円

中学校の英語の授業で、タブレットを使って外国人と生徒をオンラインで繋いで対話を行い、英語で積極的にコミュニケーションができる人材を育成します(学校教育課)